

【防災情報】大 雨 に 伴 う 防災情報（第16報）

秋田河川国道事務所管内では、大雨の影響により**災害対策支部（非常体制）を設置**し、異常時巡回（河川・道路）をしておりますが、国道7号由利本荘市芦川地内において土砂崩落がありましたが、応急復旧完了し交通開放しました。

子吉川と石沢川合流点付近で堤防（石沢川）が決壊した模様です。詳細については、調査中です。**雄物川下流については水位上昇中**です。**低い土地においては、浸水の恐れがあります**。今後の河川情報に十分注意願います。

1. 水位情報（24日 17:00現在）

【子吉川】・明法水位観測所：4.45m（下降中）

＜水防団待機水位1.50m、はん濫注意水位2.20m、避難判断水位4.20m、はん濫危険水位4.50m＞

・二十六木水位観測所：6.18m（下降中）

＜水防団待機水位3.30m、はん濫注意水位4.00m、避難判断水位5.60m、はん濫危険水位5.80m＞

【石沢川】・鮎瀬水位観測所：5.57m（下降中）

＜水防団待機水位3.30m、はん濫注意水位4.00m、避難判断水位5.60m、はん濫危険水位5.80m＞

【雄物川下流】・椿川水位観測所：7.89m（上昇中）※避難判断水位に到達の見込み

＜水防団待機水位5.60m、はん濫注意水位6.60m、避難判断水位8.00m、はん濫危険水位8.20m＞

雄物川下流では椿川水位観測所で、はん濫注意水位を越え、現在も水位が上昇中です。この状態が続き危険水位に到達すると、新波、女米木地区で浸水する恐れがあるため、秋田市で避難勧告の準備を行うなど、連携して安全の確保に努めています。降雨は収まっても、水位は上昇しますので注意願います。

2. 事務所の体制

【河川】	平成23年6月23日	23時50分	注意体制
	平成23年6月24日	1時20分	警戒体制
	平成23年6月24日	4時20分	非常体制

【道路】	平成23年6月23日	20時00分	注意体制
	平成23年6月24日	0時00分	警戒体制
	平成23年6月24日	17時00分	体制解除 ※今後、降雨の見込みが無いため

3. 所管施設の被災状況

【河川施設】・子吉川左岸 由利本荘市黒沢地内 堤防越水（L=20m、W=3m）
・子吉川左岸 由利本荘市森子地内 堤防越水（L=1,000m）
・子吉川と石沢川合流点付近（石沢川） 決壊 ※詳細については調査中。

【道路施設】国道 7号 由利本荘市芦川地内 法面一部土砂崩落 応急復旧済み

4. 所管施設の点検状況

【河川施設】

・雄物川下流管内（河口～大仙市協和）	：異常時巡回中。
・子吉川管内	：異常時巡回中。

【道路施設】

・国道7号（にかほ市象潟～八郎潟町）	：異常時巡回の結果、通行に支障なし。
・国道13号（大仙市協和～秋田市）	：異常時巡回の結果、異常なし。
・国道46号（仙岩トンネル～大仙市協和）	：異常時巡回の結果、異常なし。
・日本海沿岸東北自動車道（日沿道） （にかほ市～岩城IC）	：異常時巡回の結果、異常なし。

5. その他

- ・由利本荘市田尻地内 排水のための排水ポンプ車、稼働中。
- ・由利本荘市下大野地区、上大野地区、赤沼下地区、二十六木地区、土谷地区、谷地地区、川口地区、八幡下地区に避難勧告。（４８７世帯、１，２６５人）

〈記者発表先：秋田県政記者会〉

問い合わせ先			
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所			
TEL ０１８－８２３－４１６７（事務所代表）			
河川関係	副所長（河川担当）	高橋 淳	（内線２０４）
	調査第一課長	天野 厚毅	（内線３５１）
道路関係	副所長（道路担当）	斉藤 文憲	（内線２０５）
	道路管理第一課長	渡邊 好和	（内線４３１）